

卷末資料：
調査方法と調査票

1. 調査方法について

(1) 「人材派遣会社におけるキャリア管理に関する調査」(派遣元調査)

① 調査対象

全国の労働者派遣事業の登録事業所、5,000事業所

(内訳: 特定労働者派遣事業所 2,500事業所、一般労働者派遣事業所 2,500事業所)

* 2008年度労働者派遣事業報告書を提出した事業所のうち、稼働者数が10名以上の事業所を対象とし、無作為抽出した。

② 調査方法

郵送配布(民間メール便)、郵送回収

③ 調査期間

2010年2月15日から3月3日。調査時点は2010年2月1日現在。

* 3月10日から16日にかけて電話督促を行い、3月22日まで回収期間を延長した。

④ 有効回収率と回収数

有効回収数: 1620件、有効回収率: 32.4%

(2) 「派遣社員のキャリアと働き方に関する調査」(派遣先事業所調査)

① 調査対象

全国において、別表1の6業種(製造業、情報・通信業、金融・保険業、サービス業、卸売・小売業、運輸業(※運輸業については、中分類の「道路貨物運送業」と「倉庫業」に限定する。))に該当し、従業員30人以上の事業所。帝国データバンクより10,000事業所を無作為抽出した。

* 対象事業所の抽出数根拠には、平成18年事業所・企業統計調査、「派遣・下請け労働者がいる事業所数」から算出した。

② 調査方法

郵送配布(民間メール便)、郵送回収

③ 調査期間

2010年2月15日から3月3日。調査時点は2010年2月1日現在。

* 3月10日から16日にかけて電話督促を行い、3月22日まで回収期間を延長した。

④ 有効回収率と回収数

有効回収数：3,085件、有効回収率：30.9%

別表1 派遣先調査対象業種（H19新・産業分類による）

大分類		中分類	対象項目
1	製造業	1 消費関連製造業	産業分類(H19改定版)中分類09～15
		2 素材関連製造業	産業分類(H19改定版)中分類16～24
		3 機械関連製造業	産業分類(H19改定版)中分類25～31
		4 上記以外の製造業	産業分類(H19改定版)中分類25～32
2	情報通信業	1 通信業	産業分類(H19改定版)中分類37
		2 情報サービス、インターネット付随サービス業	産業分類(H19改定版)中分類39、40
		3 放送・映像・音声・文字情報制作業	産業分類(H19改定版)中分類38、41
3	運輸業(道路貨物運送業・倉庫業に限る)	1 道路貨物運送業	産業分類(H19改定版)中分類44
		2 倉庫業	産業分類(H19改定版)中分類47
4	卸売・小売業	1 卸売業	産業分類(H19改定版)中分類50～55
		2 小売業	産業分類(H19改定版)中分類56～61
5	金融・保険業	1 金融業	産業分類(H19改定版)中分類62～66
		2 保険業	産業分類(H19改定版)中分類67
6	医療・福祉(医療業、福祉事業に限る)	1 医療業	産業分類(H19改定版)中分類83
		2 社会福祉・介護事業	産業分類(H19改定版)小分類853～855
7	学術研究、専門技術サービス業		産業分類(H19改定版)中分類71～74
8	生活関連サービス業		産業分類(H19改定版)中分類78～80
9	その他事業サービス業		産業分類(H19改定版)中分類92

(3) 「派遣社員の働き方とキャリアに関する調査」(派遣労働者調査)

① 調査対象

派遣先調査で対象とした事業所(前掲別表1)に勤める派遣労働者(合計80,000票)

* 事業所規模に合わせて、下記のように配布数に3段階の傾斜をつけた。

30～49人：6部、50～99人：8部、100～299人：10部、300人以上：10部

② 調査方法

派遣先から労働者へ配布、労働者から直接郵送回収。

① 調査期間

2010年2月15日から3月3日。調査時点は2010年2月1日現在。

* 3月10日から16日にかけて派遣先事業所へ電話督促を行い、3月22日まで回収期間を延長した。

② 有効回収率と回収数

有効回収数：4,473件

有効回収率（配布数 80,000 票に対して）：5.6%

（擬似的母数*に対して）：46.1%

*派遣労働者の正確な母数が不明であるため、擬似的に計算した。派遣先調査から、派遣労働者が就業している事業所は 39.3%（1,212 事業所）、これに配布数の平均 8 部をかけて 9,696 が擬似的母数。

2. 調査で使った業務リストについて

本調査では、派遣元、派遣先、派遣労働者を通じて、46 の業務分類を使用した。これらの業務は、現在の政令 26 業務では、把握しきれない業務の派遣料金や賃金動向等を調べるために設けた。政令 26 業務との対応は別表 2 の通りである。

別表 2 本調査の業務リストと政令 26 業務との関係

調査票での番号	業務	政令26業務との対応	調査票での番号	業務	政令26業務との対応
〈オフィスワーク系〉			〈その他専門職系〉		
1	一般・営業事務・データ入力等 (事務用機器操作中心業務)	5号	26	機械設計	2号
2	一般・営業事務等(自由化業務。1以外の事務用機器操作を中心としない事務業務)	-	27	放送機器等操作	3号
3	ファイリング	8号	28	放送番組等における大道具・小道具	26号
4	財務	10号	29	放送番組等演出	4号
5	経理・会計	-	30	アナウンサー	22号
6	金融(銀行・証券・損保・生保・信販)事務	-	31	建築物清掃	14号
7	貿易・国際事務・取引文書作成	11号	32	建築設備運転・点検・整備	15号
8	受付・案内	16号	33	インテリアコーディネーター	21号
9	秘書	7号	34	研究開発	17号
10	通訳・翻訳・速記	6号	35	調査	9号
11	テレフォンオペレーター	-	36	駐車場管理	16号
12	その他の事務職	-	37	事業実施体制の企画、立案関係	18号
〈医療・福祉系〉			38	その他の専門職	-
13	医療事務	-	〈製造業務系〉		
14	医療・福祉・介護関連職	-	39	電気機械器具組立・修理	-
〈営業・販売系〉			40	半導体・電子機器製造組立・修理	-
15	テレマーケティングの営業	24号	41	輸送用機械組立・修理	-
16	セールスエンジニア、金融商品の営業	25号	42	その他の製造	-
17	販売	-	〈軽作業系〉		
18	デモンストレーター	12号	43	運送・運送補助	-
19	添乗	13号	44	倉庫作業	-
20	その他の営業・販売関連職	-	45	その他の軽作業	-
〈IT技術・クリエイティブ系〉			46	その他、上記に該当しない業務	-
21	OAインストラクター	23号			
22	情報処理システム開発(SE・プログラマー等)	1号			
23	編集・印刷・DTPオペレーター	19号			
24	広告デザイン	20号			
25	その他の技術・クリエイティブ職	-			

人材派遣会社におけるキャリア管理に関する調査(派遣元調査)

厚生労働省要請調査

【調査の趣旨】

このアンケート調査は、派遣労働者のキャリア形成や働き方についての実態を把握するため、独立行政法人労働政策研究・研修機構(※)が、厚生労働省の要請を受けて行っております。人材派遣会社において派遣労働者のキャリア管理がどのように行われているのか、その状況について是非ご教示いただけますようご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【記入にあたってのお願い】

1. 貴事業所の派遣事業について精通されている方がご記入ください。
2. 特にことわりのない場合、調査の回答時点は、2010年2月1日現在でお答えください。
3. 特にことわりのない場合、貴社ではなく、貴事業所の状況についてお答えください。
4. この調査票にご記入いただいた内容はすべて統計的に処理され、研究目的にのみ利用されますので、ありのままをご記入ください。
5. ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて、3月3日(水)までにご投函ください。

この調査は厚生労働省職業安定局の要請を受けて実施しております。

【この調査についてのご照会先】

(調査票の記入方法・締め切りなど実査について)

社団法人 ^{よろん} 輿論科学協会 担当：島田、井田

電話：03-3401-1131 E-mail：ida@yoron-kagaku.or.jp

受付時間：土日祝日を除く月～金曜日 10：00～12：00、13：00～17：00

(社)輿論科学協会は、労働政策研究・研修機構より当調査の実査・集計業務を委託されています。(財)日本情報処理開発協会より、個人情報の適切な取扱いを行う事業者としてプライバシーマークの付与認定を受けています。



(調査の趣旨・目的について)

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

担当：小野、奥田

電話：03-5991-5147、5903-6284

受付時間：土日祝日を除く月～金曜日 10：00～12：00、13：00～17：00

※ 労働政策研究・研修機構は厚生労働省所管の独立行政法人で、労働政策に資する調査研究活動、労働についての情報収集・提供などの活動を行っております。(URL <http://www.jil.go.jp>)

貴事業所における、派遣業務とキャリア形成についておうかがいします。

問1. 下記<業務リスト>のうち、貴事業所の派遣業務で取り扱っているものすべてに○をしてください。

<業務リスト>																																																																																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">番号</th> <th style="width: 95%;">業 務</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"><オフィスワーク系></td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>一般・営業事務・データ入力等 (事務用機器操作中心業務)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>一般・営業事務等(自由化業務※)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>ファイリング</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>財務</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>経理・会計</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>金融(銀行・証券・損保・生保・信販)事務</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>貿易・国際事務・取引文書作成</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>受付・案内</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>秘書</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>通訳・翻訳・速記</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>テレフォンオペレーター</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>その他の事務職</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"><医療・福祉系></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>医療事務</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>医療・福祉・介護関連職</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1以外の事務用機器操作を中心としない事務業務</p>	番号	業 務	<オフィスワーク系>		1	一般・営業事務・データ入力等 (事務用機器操作中心業務)	2	一般・営業事務等(自由化業務※)	3	ファイリング	4	財務	5	経理・会計	6	金融(銀行・証券・損保・生保・信販)事務	7	貿易・国際事務・取引文書作成	8	受付・案内	9	秘書	10	通訳・翻訳・速記	11	テレフォンオペレーター	12	その他の事務職	<医療・福祉系>		13	医療事務	14	医療・福祉・介護関連職	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">番号</th> <th style="width: 95%;">業 務</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"><営業・販売系></td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>テレマーケティングの営業</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>セールスエンジニア、金融商品の営業</td> </tr> <tr> <td>17</td> <td>販売</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>デモンストレーター</td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>添乗</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>その他の営業・販売関連職</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"><IT技術・クリエイティブ系></td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>OAインストラクター</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>情報処理システム開発(SE・プログラマー等)</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>編集・印刷・DTPオペレーター</td> </tr> <tr> <td>24</td> <td>広告デザイン</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>その他の技術・クリエイティブ職</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"><その他専門職系></td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>機械設計</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>放送機器等操作</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>放送番組等における大道具・小道具</td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>放送番組等演出</td> </tr> </tbody> </table>	番号	業 務	<営業・販売系>		15	テレマーケティングの営業	16	セールスエンジニア、金融商品の営業	17	販売	18	デモンストレーター	19	添乗	20	その他の営業・販売関連職	<IT技術・クリエイティブ系>		21	OAインストラクター	22	情報処理システム開発(SE・プログラマー等)	23	編集・印刷・DTPオペレーター	24	広告デザイン	25	その他の技術・クリエイティブ職	<その他専門職系>		26	機械設計	27	放送機器等操作	28	放送番組等における大道具・小道具	29	放送番組等演出	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">番号</th> <th style="width: 95%;">業 務</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30</td> <td>アナウンサー</td> </tr> <tr> <td>31</td> <td>建築物清掃</td> </tr> <tr> <td>32</td> <td>建築設備運転・点検・整備</td> </tr> <tr> <td>33</td> <td>インテリアコーディネーター</td> </tr> <tr> <td>34</td> <td>研究開発</td> </tr> <tr> <td>35</td> <td>調査</td> </tr> <tr> <td>36</td> <td>駐車場管理</td> </tr> <tr> <td>37</td> <td>事業実施体制の企画、立案関係</td> </tr> <tr> <td>38</td> <td>その他の専門職</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"><製造業務系></td> </tr> <tr> <td>39</td> <td>電気機械器具組立・修理</td> </tr> <tr> <td>40</td> <td>半導体・電子機器製造組立・修理</td> </tr> <tr> <td>41</td> <td>輸送用機械組立・修理</td> </tr> <tr> <td>42</td> <td>その他の製造</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"><軽作業系></td> </tr> <tr> <td>43</td> <td>運送・運送補助</td> </tr> <tr> <td>44</td> <td>倉庫作業</td> </tr> <tr> <td>45</td> <td>その他の軽作業</td> </tr> <tr> <td>46</td> <td>その他、上記に該当しない業務</td> </tr> </tbody> </table>	番号	業 務	30	アナウンサー	31	建築物清掃	32	建築設備運転・点検・整備	33	インテリアコーディネーター	34	研究開発	35	調査	36	駐車場管理	37	事業実施体制の企画、立案関係	38	その他の専門職	<製造業務系>		39	電気機械器具組立・修理	40	半導体・電子機器製造組立・修理	41	輸送用機械組立・修理	42	その他の製造	<軽作業系>		43	運送・運送補助	44	倉庫作業	45	その他の軽作業	46	その他、上記に該当しない業務
番号	業 務																																																																																																																	
<オフィスワーク系>																																																																																																																		
1	一般・営業事務・データ入力等 (事務用機器操作中心業務)																																																																																																																	
2	一般・営業事務等(自由化業務※)																																																																																																																	
3	ファイリング																																																																																																																	
4	財務																																																																																																																	
5	経理・会計																																																																																																																	
6	金融(銀行・証券・損保・生保・信販)事務																																																																																																																	
7	貿易・国際事務・取引文書作成																																																																																																																	
8	受付・案内																																																																																																																	
9	秘書																																																																																																																	
10	通訳・翻訳・速記																																																																																																																	
11	テレフォンオペレーター																																																																																																																	
12	その他の事務職																																																																																																																	
<医療・福祉系>																																																																																																																		
13	医療事務																																																																																																																	
14	医療・福祉・介護関連職																																																																																																																	
番号	業 務																																																																																																																	
<営業・販売系>																																																																																																																		
15	テレマーケティングの営業																																																																																																																	
16	セールスエンジニア、金融商品の営業																																																																																																																	
17	販売																																																																																																																	
18	デモンストレーター																																																																																																																	
19	添乗																																																																																																																	
20	その他の営業・販売関連職																																																																																																																	
<IT技術・クリエイティブ系>																																																																																																																		
21	OAインストラクター																																																																																																																	
22	情報処理システム開発(SE・プログラマー等)																																																																																																																	
23	編集・印刷・DTPオペレーター																																																																																																																	
24	広告デザイン																																																																																																																	
25	その他の技術・クリエイティブ職																																																																																																																	
<その他専門職系>																																																																																																																		
26	機械設計																																																																																																																	
27	放送機器等操作																																																																																																																	
28	放送番組等における大道具・小道具																																																																																																																	
29	放送番組等演出																																																																																																																	
番号	業 務																																																																																																																	
30	アナウンサー																																																																																																																	
31	建築物清掃																																																																																																																	
32	建築設備運転・点検・整備																																																																																																																	
33	インテリアコーディネーター																																																																																																																	
34	研究開発																																																																																																																	
35	調査																																																																																																																	
36	駐車場管理																																																																																																																	
37	事業実施体制の企画、立案関係																																																																																																																	
38	その他の専門職																																																																																																																	
<製造業務系>																																																																																																																		
39	電気機械器具組立・修理																																																																																																																	
40	半導体・電子機器製造組立・修理																																																																																																																	
41	輸送用機械組立・修理																																																																																																																	
42	その他の製造																																																																																																																	
<軽作業系>																																																																																																																		
43	運送・運送補助																																																																																																																	
44	倉庫作業																																																																																																																	
45	その他の軽作業																																																																																																																	
46	その他、上記に該当しない業務																																																																																																																	

問2. 上記<業務リスト>のうち、貴事業所において、派遣社員の稼働者数が多いものから3つについて、番号を選択し、全体に占める割合と、上限、下限、平均時給額をご記入ください。また、1年前に比べての平均時給額の増減をご記入ください。(日給、月給の場合には時間給に換算してください。詳細がわからない場合は、おおまかな数値で結構です。)

	業務番号 (上記リスト から選択)	派遣社員稼働者数 合計に占める割合	現在 (2010年2月1日現在)			1年前に比べての 平均時給額の増減
			上限時給額	下限時給額	平均時給額	
記入例	1	6割	1750円	1000円	1450円	-100円
1位		割	円	円	円	円
2位		割	円	円	円	円
3位		割	円	円	円	円

派遣社員の評価について

問3. 貴事業所では、派遣労働者の能力やスキルをランク分けしていますか。ランク分けしている場合、何段階にわかれていますか。問2でお答えいただいた派遣業務に就く社員を想定してお答えください。

	業務番号	1.ランク分けしていない	2.ランク分けしている	何段階ですか
1位		1	2	段階
2位		1	2	段階
3位		1	2	段階

付問1. ランク分けをしている事業所にお伺いします。ランクは賃金に影響しますか。(○は1つ)

1. ランクは賃金に直接反映される
2. ランクは派遣される業務レベルに関係し、賃金には間接的に影響する
3. ランクは賃金に影響することはない(参考程度にとどまる)

問4. 貴事業所には派遣社員の働きぶりを評価する制度がありますか。問2でお答えいただいた派遣業務に就く社員を想定してお答えください。評価がある場合、(付問1)評価結果は本人に伝えますか、また、(付問2)評価結果は賃金に反映されますか。(それぞれに○は1つ)

	業務番号	1. 評価制度はない	2. 評価制度がある	付問1. 評価結果を本人に伝えますか		付問2. 評価結果は賃金に反映されますか	
1位		1	2	はい	いいえ	はい	いいえ
2位		1	2	はい	いいえ	はい	いいえ
3位		1	2	はい	いいえ	はい	いいえ

派遣社員のスキル・能力と仕事の紹介について

問5. 貴事業所では、業務未経験の方を派遣したことはありますか。ある場合、頻度の多い業務番号を前ページの<業務リスト>から3つ選択してください。

1. ある
2. ない

業務番号		

問6. 貴事業所において、年齢が高くても仕事の紹介が比較的容易な業務3つについて、前ページの<業務リスト>から業務番号を選択し、何歳くらいまで仕事の紹介が容易かをご記入ください。

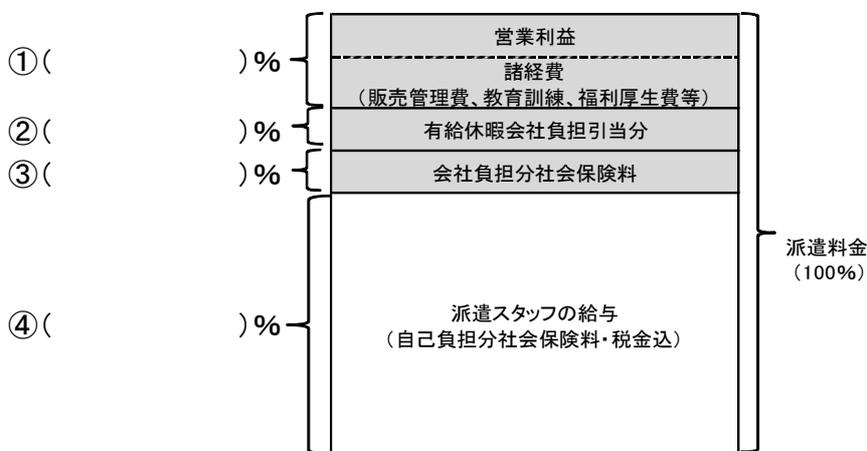
業務番号	仕事の紹介が容易な年齢上限
	およそ 歳
	およそ 歳
	およそ 歳

問7. 貴事業所において、仕事を紹介する場合、下記のような人をどの程度重視しますか。(それぞれに○は1つ)

	1.重視する	2.ある程度重視する	3.あまり重視しない	4.全く重視しない
貴社での稼働経験が長い人	1	2	3	4
初めて登録する人	1	2	3	4
技能・能力が高い人	1	2	3	4
ヒューマンスキルが高い人	1	2	3	4
正社員経験がある人	1	2	3	4
四年制大学を卒業している人	1	2	3	4
他社で派遣社員としての経験がある人	1	2	3	4
大企業や有名企業での勤務を経験している人	1	2	3	4
年齢が若い人	1	2	3	4

派遣料金と賃金について

問8. 貴事業所において、派遣料金に占める () の部分の比率は何%くらいですか。



問9. 貴事業所において、派遣料金は派遣社員の賃金に連動しますか。(○は1つ)

- 1. 常に連動する
- 2. おおむね連動する
- 3. たまに連動する
- 4. 連動しない

問10. 初めての派遣される派遣社員の賃金は、主にどのように決定しますか。(○は1つ)

- 1. 派遣料金に一定率をかけて算出する
- 2. 業務によってベースの賃金が決まっている
- 3. 登録時に把握した能力やスキル、経験によって個別に賃金を決定する
- 4. その他 (具体的に:)

問11. ある派遣先において、派遣料金が下がった場合、そこで働いている派遣社員の賃金は、おおむねどうなりますか。(○は1つ)

- 1. その派遣先に働く既存の派遣社員も含め、全員の賃金がかかる
- 2. 新規に派遣される社員に関してのみ、賃金がかかる (継続して派遣されている場合は、下がる)
- 3. 賃金は下げない (マージンで吸収する)

問12. 派遣社員の賃金（時給）が上昇するのはどのようなときが多いですか。（それぞれに○は1つ）

	1.よくある	2.たまにある	3.あまりない	4.全くない
貴社での稼働経験が長くなるにつれて	1	2	3	4
派遣社員の派遣料金の世間相場が上がったとき	1	2	3	4
派遣社員のスキルや職務遂行能力があがったとき	1	2	3	4
派遣社員が資格や免許を取ったとき	1	2	3	4
派遣先を新しく変わるとき	1	2	3	4
派遣社員の同一派遣先での勤続が長くなったとき	1	2	3	4
派遣先での仕事が高度化したとき	1	2	3	4
派遣先での仕事の幅・量が増えたとき	1	2	3	4
派遣先の業績が良いとき	1	2	3	4

問13. 派遣社員が自身の(1)職務能力の向上と、(2)賃金の上昇、それぞれを考えた場合、A、B どちらが適した行動だと思われますか。（それぞれに○は1つ）

(1)職務能力の向上					
A	いる Aが適して	している ややAが適	している ややBが適	いる Bが適して	B
A: 同一の派遣先に長く勤める	1	2	3	4	B: 多くの派遣先を経験する
A: 同一の派遣元に長く勤める	1	2	3	4	B: 多くの派遣元を経験する
A: 同一の業務を継続する	1	2	3	4	B: 異なる業務を経験する
A: 固定的な仕事のみ行う	1	2	3	4	B: 仕事の幅を広げる
(2)賃金の上昇					
A	いる Aが適して	している ややAが適	している ややBが適	いる Bが適して	B
A: 同一の派遣先に長く勤める	1	2	3	4	B: 多くの派遣先を経験する
A: 同一の派遣元に長く勤める	1	2	3	4	B: 多くの派遣元を経験する
A: 同一の業務を継続する	1	2	3	4	B: 異なる業務を経験する
A: 固定的な仕事のみ行う	1	2	3	4	B: 仕事の幅を広げる

派遣社員の能力開発とキャリア形成について

問14. 派遣社員の能力開発にもっとも寄与しているのは、どこ（誰）だと思いますか。（○は1つ）

1. 派遣社員自身（自己啓発）
2. 派遣元
3. 派遣先

問15. 下記の能力開発・キャリア支援制度について、貴社において「ある」か「ない」かどちらかに○をつけてください。また、「ある」場合、右記の事項について○をつけてください。(○はいくつでも)

	制度の有無		受講の対象者		無料の研修に○(テキスト代は含みません)	特に力を入れている研修に○
	1. ない	2. ある	1. 登録者全員	2. 稼働者のみ		
(1) 初級 OA スキル研修 (初歩のワード、エクセル等)	1	2	1	2		
(2) 上級 OA スキル研修 (エクセル・マクロ、アクセス構築等)	1	2	1	2		
(3) 語学研修	1	2	1	2		
(4) 職能別研修 (経理、貿易、医療、営業、SE、MR など)	1	2	1	2		
(5) ビジネススキル研修 (コミュニケーションやマネジメントなど)	1	2	1	2		
(6) ビジネスマナー研修 (名刺の渡し方や電話応対など)	1	2	1	2		
(7) 情報保護に関する研修	1	2	1	2		
(8) コンプライアンス研修	1	2	1	2		
(9) 派遣前研修 (派遣先での仕事に直接関係する内容で、先立って行われる研修)	1	2	1	2		
(10) 公的資格取得に関する研修 (簿記、証券外務員など)	1	2	1	2		
(11) E ラーニング	1	2	1	2		
(12) 提携スクールの割引制度	1	2	1	2		
(13) 通信教育の費用補助制度	1	2	1	2		
(14) キャリアカウンセリング・キャリアセミナー	1	2	1	2		

問16. 貴社で行う、派遣社員に対する教育訓練はどのような効果があると思われますか。(○はいくつでも)

1. 派遣社員の満足度を高めることができる
2. 派遣会社としてのイメージが上がる
3. 派遣社員の登録者数を増やす
4. 派遣社員の定着率をあげる
5. 派遣社員の質を一定以上のレベルに保つ
6. 派遣社員の付加価値を上げ、より高い派遣料金で派遣することができる
7. 派遣社員に紹介する仕事が増える
8. 能力向上に対する派遣社員の希望に答えられる
9. 派遣社員のキャリア意識を高めることができる
10. その他 (具体的に：)

正社員転換に関して

問17. 過去3年間に、貴事業所において派遣社員を、貴社の「期間の定めのない雇用」(いわゆる正社員型の働き方)に転換した例はありますか。(○はいくつでも)ある場合、過去3年間の通算人数をお答えください。

1. 貴社の営業やコーディネーター、管理等の正社員に転換例あり ⇒ () 人
2. 常用型派遣社員 (期間の定めのない雇用) に転換例あり ⇒ () 人
3. 業務請負社員 (期間の定めのない雇用) に転換例あり ⇒ () 人
4. 上記の転換例はない

→次ページの付問にお答えください。

付問 貴社の「期間の定めのない雇用」（いわゆる正社員）に転換した理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 管理やリーダー的な役職につけるため
2. 技能・能力が非常に高かったため
3. 職務遂行能力が非常に高かったため
4. 勤続年数が長くなったため
5. 正社員のポストが空いたため
6. 事業拡張等で人手が足りなくなったため
7. 会社（事業所）の業績が良かったため
8. 本人からの申し出があったため
9. その他（具体的に： _____ ）

問18. 今年度（2009年度）に、貴事業所の派遣社員が派遣先の直接雇用の社員に転換した例はありますか。それぞれの人数と、転換時にもっとも多かった雇用形態に○をしてください。（○は1つ）転換した方がいらっしゃる場合には人数に「0」をご記入ください。

	人数	転換時の雇用形態 (もっとも多いもの1つに○)		
		① 正社員	② 契約社員	③ アルバイト・ パート
1. 紹介予定派遣により転換	人	1	2	3
2. 通常派遣を経て転換（引き抜き） ※おおよそ把握されている数で結構です	人	1	2	3
3. 自由化業務で3年の派遣期間を超え、直接雇用の申し入れにより転換	人	1	2	3

▶ 付問 「引き抜き」が行われた時、貴事業所ではどのような対応をしましたか。（○はいくつでも）

1. 派遣契約終了後に、派遣先に紹介料の支払いを請求した（紹介予定派遣への切り替えも含む）
2. 派遣契約期間中に限り、派遣先に違約金等、対価を請求した
3. 派遣契約期間中に限り、派遣社員に違約金等、対価を請求した
4. 特になにもしなかった

貴事業所の派遣事業の概要についておうかがいします。

問19. 貴事業所が派遣事業を開始した年はいつですか。

西暦（ _____ ）年

問20. 貴事業所の派遣事業形態はどれにあたりますか。（○は1つ）

1. 特定労働者派遣事業
2. 一般労働者派遣事業

問21. 貴事業所の2010年2月1日現在の派遣社員の稼働者数をご記入ください。(いない場合には0とご記入ください。)

派遣社員の種類		稼働者数
<u>常用型派遣社員</u> ここでいう常用型派遣社員とは、派遣されていない場合でも派遣会社との雇用契約が継続している者をいいます。	① 期間の定めのない雇用者(正社員型)	人
	② 期間の定めのある者(過去1年を超えて雇用しているか、1年を超えて雇用する見込みがある者)	人
<u>登録型派遣社員</u> ここでいう、登録型派遣社員とは、派遣会社に登録して、派遣されている場合にのみ派遣会社と雇用契約している者をいいます。	① 期間の定めのある者(過去1年を超えて雇用しているか、1年を超えて雇用する見込みがある者)	人
	② 1年未満の雇用者	人
派遣社員稼働者数合計		人

問22. 現在の派遣社員数(稼働者数)は、下記の時期に比べてどのような状態ですか。(それぞれに○は1つ)

(1) 1年前(2009年2月1日頃)に比べて:

1. 20%以上減少 2. 10~20%未満減少 3. 10%未満減少 4. 10%未満増加 5. 10%以上増加

(2) 2年前(2008年2月1日頃)に比べて:

1. 20%以上減少 2. 10~20%未満減少 3. 10%未満減少 4. 10%未満増加 5. 10%以上増加

問23. 2010年2月1日現在の貴事業所での、稼働中の派遣社員の年齢階級別人数と、合計数に占める女性割合をお答えください。

年齢階級	稼働者数
20~24歳	人
25~29歳	人
30~34歳	人
35~39歳	人
40~44歳	人
45~49歳	人
50歳代	人
60歳以上	人
合計	人
合計に占める女性の割合	%

問24. 2009年度(見込み)の貴事業所の稼働中の派遣社員の、下記の保険加入率と有給休暇取得率は何%くらいですか。

		常用型派遣労働者	登録型派遣労働者
		当該労働者がいない場合はこちらへ○→()	当該労働者がいない場合はこちらへ○→()
加入率	雇用保険	約()%	約()%
	健康保険	約()%	約()%
	厚生年金	約()%	約()%
有給休暇取得率		約()%	約()%

問25. 貴事業所の派遣社員の、下記の制度における適用状況に○をつけてください。(各制度に○は1つ)

	常用型派遣労働者		登録型派遣労働者	
	当該労働者がいない場合はこちらへ○→()		当該労働者がいない場合はこちらへ○→()	
賞与	ある	ない	ある	ない
退職金	ある	ない	ある	ない
定期健康診断	ある	ない	ある	ない
労働組合	ある	ない	ある	ない
通勤費	ある	ない	ある	ない

問26. 貴事業所の2009年度の派遣事業による売上高(見込み)はいくらですか。また、派遣先規模別におよその割合をお答えください。

派遣先企業規模	売上に占めるおよその割合
100人未満	%
100～299人	%
300～999人	%
1000人以上	%
2009年度の派遣事業による売上高	
() 億 () 万円 (100%)	

問27. 貴事業所で売上の多い業種(右リスト参照)を上位3つまでお答えください。

	業種番号 (右リストから選択)	売上に占める割合	業種リスト		
1位		%	1.建設業	2.製造業	3.情報通信業
2位		%	4.運輸業	5.卸売・小売業	6.金融・保険業
3位		%	7.飲食店・宿泊業	8.医療・福祉	9.その他サービス業
			10.官公庁・公的機関	11.その他()	

問28. 貴事業所の現在の正社員数(派遣社員以外)と営業担当者数をお答えください。

正社員数						人
うち営業担当者数						人

問29. 貴事業所は、この3年間に他事業所との統合や、分割がありましたか。(○はいくつでも)

1. 統合があった
2. 分割があった
3. 特に変化はない

問30. 貴事業所の派遣事業の性格は、どれにあてはまりますか。もっとも近いものをお答えください（○は1つ）。

1. 一般的な事務派遣事業者
2. 会計、翻訳などの専門職系の事務派遣事業者
3. 販売・営業系の派遣事業者
4. ITやシステム開発関連の専門技術系の派遣事業者
5. 設計その他の専門技術系の派遣事業者
6. 製造系の派遣事業者
7. 軽作業系の派遣事業者
8. その他

問31. 貴社（貴事業所）が、派遣先に対して強くアピールできていることはどれですか。（○は3つまで）

1. 派遣料金が安いこと
2. 大手、知名度があること
3. マッチングが正確であること
4. コンプライアンス（法令遵守）が徹底していること
5. 技能水準の高い派遣社員を派遣すること
6. 派遣社員の教育訓練を積極的に行っていること
7. 派遣社員の欠勤・補充、クレームなどへの対応が早いこと
8. 人材活用に関する提案やアドバイスができること

問32. 貴社（貴事業所）が、派遣社員に対して強くアピールできていることはどれですか。（○は3つまで）

1. 紹介できる仕事の数が多いこと
2. 大手、知名度があること
3. 専門職種等の特殊なスキルの仕事を紹介できること
4. 長期間働ける仕事を紹介できること
5. 未経験からキャリアを積む仕事を紹介できること
6. 正社員転換の可能性のある仕事を紹介できること
7. 登録後すぐに仕事を紹介できること
8. 派遣契約終了後、切れ目なく仕事を紹介できること
9. 派遣先の労働条件等を正確に伝えること
10. 派遣社員のニーズ（育児等）にあったマッチングができる
11. コンプライアンス（法令遵守）を徹底していること
12. 派遣社員の教育訓練制度が充実していること
13. 労働・社会保険の適切な運用を行っていること
14. 賃金が高いこと
15. 通勤費を支給していること
16. 福利厚生が充実していること
17. 派遣中のフォローが丁寧であること

問33. 貴事業所の営業担当者の仕事ぶりや業績を評価する上で、重視されるものはどれですか。(○は3つまで)

1. 新規客先を開拓すること
2. 担当エリアでシェアを拡大すること
3. 派遣料金単価を上昇させること
4. 客先や派遣社員からのクレームが少ないこと
5. 派遣社員の定着率が高いこと
6. 派遣社員と客先とのマッチングが良好であること
7. フォローが適切に行われていること
8. その他(具体的に:)

問34. 今後の貴事業所(貴社)における事業方針について、下記で実施しているもの(あるいは近い将来、実施しようと考えているもの)に○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 製造業務派遣からの撤退
2. 日雇い等のスポット派遣からの撤退
3. 専門 26 業務以外の自由化業務からの撤退
4. 同一派遣先における派遣社員の集団一括契約(集約)
5. 業務請負事業の拡大
6. 人材紹介事業の拡大
7. 派遣社員の高付加価値化による、派遣料金の上昇
8. 上記の事業方針はいずれも実施していない(する予定はない)

貴社全体についておうかがいします。

F1. 貴社の創業年と、派遣事業を開始した年はいつですか。

【創業年】 西暦()年

【派遣事業開始年】 西暦()年

F2. 貴社の2009年度の労働者派遣事業における売上高(見込み)はどのくらいですか。(○は1つ)

- | | | |
|---------------|-----------------|----------------|
| 1. 1000億円以上 | 2. 500~1000億円未満 | 3. 100~500億円未満 |
| 4. 50~100億円未満 | 5. 10~50億円未満 | 6. 10億円未満 |

F3. 貴社の2009年度の労働者派遣事業における売上高(見込み)は、2007年度と2008年度に比べて増えていますか、減っていますか。(それぞれに○は1つ)

(1) 昨年度(2008年度)売上高に比べて:

- | | | | | |
|------------|---------------|------------|------------|------------|
| 1. 20%以上減少 | 2. 10~20%未満減少 | 3. 10%未満減少 | 4. 10%未満増加 | 5. 10%以上増加 |
|------------|---------------|------------|------------|------------|

(2) 一昨年度(2007年度)売上高に比べて:

- | | | | | |
|------------|---------------|------------|------------|------------|
| 1. 20%以上減少 | 2. 10~20%未満減少 | 3. 10%未満減少 | 4. 10%未満増加 | 5. 10%以上増加 |
|------------|---------------|------------|------------|------------|

派遣社員のキャリアと働き方に関する調査（派遣先事業所用）

厚生労働省要請調査

【調査の趣旨】

このアンケート調査は、派遣社員のキャリア形成や働き方についての実態を把握するため、独立行政法人労働政策研究・研修機構(※)が、厚生労働省の要請を受けて行っております。派遣社員を受け入れている企業において派遣社員の働き方がどのような状況にあるのか、是非ご教示いただけますようご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【記入にあたってのお願い】

1. 人事・労務を担当されている方、派遣社員の管理等を担当されている方に、ご記入をお願いいたします。
2. 特にことわりのない場合、調査の回答時点は、2010年2月1日現在でお答えください。
3. 特にことわりのない場合、貴社ではなく、貴事業所の状況についてお答えください。
4. この調査票にご記入いただいた内容はすべて統計的に処理され、研究目的にのみ利用されますので、ありのままをご記入ください。
5. ご記入が終わりましたら、同封の薄緑色の返信用封筒に入れて、3月3日（水）までにご投函ください。

【この調査についてのご照会先】

（調査票の記入方法・締め切りなど実査について）

社団法人 よろん 輿論科学協会 担当：島田、井田

電話：03-3401-1131 E-mail：ida@yoron-kagaku.or.jp

受付時間：土日祝日を除く月～金曜日 10：00～12：00、13：00～17：00

（社）輿論科学協会は、労働政策研究・研修機構より当調査の実査・集計業務を委託されています。（財）日本情報処理開発協会より、個人情報の適切な取扱いを行う事業者としてプライバシーマークの付与認定を受けています。



（調査の趣旨・目的について）

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

担当：小野、奥田

電話：03-5991-5147、5903-6284

受付時間：土日祝日を除く月～金曜日 10：00～12：00、13：00～17：00

※労働政策研究・研修機構は厚生労働省所管の独立行政法人で、労働政策に資する調査研究活動、労働についての情報収集・提供などの活動を行っております。（URL <http://www.jil.go.jp>）

はじめに、おうかがいします。

貴事業所に派遣社員は就業していますか。（○は1つ）

1. 就業している ⇒問 A1（2ページからご回答ください）
2. 就業していない ⇒問 B1（9ページからご回答ください）

問 A は、派遣社員が就業している事業所が、ご記入ください。

問A1. 貴事業所の派遣社員が従事している業務の番号を、次ページの業務リストから、多い順に3つまでお選びください。例にならって、問いにお答えください。

業務番号(次ページリスト参照)をご記入ください⇒		(例) 2			
		↓	↓	↓	↓
1. 派遣社員数		15人	人	人	人
2. 派遣料金 平均額 (1時間あたり)		2150円	円	円	円
3. 派遣料金 最高額 (1時間あたり)		2550円	円	円	円
4. 派遣料金 最低額 (1時間あたり)		1900円	円	円	円
5. 現在、派遣社員が携わっている仕事と、同じような仕事をしている従業員は他にいますか。(○はいいくつでも)	1. 正社員でいる	①	1	1	1
	2. 契約社員でいる	②	2	2	2
	3. パート・アルバイト等でいる	3	3	3	3
	4. 請負会社の社員でいる	4	4	4	4
	5. いない	5	5	5	5
6. 現在、派遣社員が携わっている仕事の内容はどれにあてはまりますか。(○は1つ)	1. ほとんど指示に従い行う、 定型的な仕事	①	1	1	1
	2. おおむね指示を仰ぎながら、 本人の判断もある程度必要な仕事	2	2	2	2
	3. たまに指示を受ける程度で、 おおむね本人の判断による仕事	3	3	3	3
	4. ほとんど指示を受けることなく、 本人の判断によって行われる仕事	4	4	4	4
7. 派遣社員が携わっている仕事について、ひととおり出来るようになるには、おおよそどの程度の期間がかかりますか。(○は1つ)	1. 1週間程度	1	1	1	1
	2. 1か月程度	2	2	2	2
	3. 2~3か月程度	③	3	3	3
	4. 半年程度	4	4	4	4
	5. 1年程度	5	5	5	5
	6. 1年以上	6	6	6	6
8. 派遣社員が仕事を習得するまで、職場のOJTはどのように行われていますか。(○は1つ)	1. 決った教育担当者がついて教える	①	1	1	1
	2. 決った者はいないが、誰かがついて教える	2	2	2	2
	3. マニュアルを見て、わからないことについて教える	3	3	3	3
	4. 同じ職場で働く人を見ておぼえる(特にマニュアルや教える人はいない)	4	4	4	4
9. 担当派遣業務について 未経験の者 を受入れたことがありますか。	1. ある	①	1	1	1
	2. ない	2	2	2	2
10. 新規に受入れる際に、めやすの年齢はありますか。(○はいいくつでも)	1. 20歳代	1	1	1	1
	2. 30歳代	②	2	2	2
	3. 40歳代	3	3	3	3
	4. 50歳代以上	4	4	4	4
	5. めやすはない	5	5	5	5
11. 過去3年間で、当該業務の派遣から正社員に登用したことはありますか。	1. ある	①	1	1	1
	2. ない	2	2	2	2

問A6. 貴事業所において、自主的に派遣社員の受入れ期間の上限を設けていますか。政令で定める、専門 26 業務についてのみお答えください。(○は1つ)

1. ない
2. ある ⇒上限期間は?⇒ () 年 () か月

問A7. 貴事業所において、派遣社員の新規受入れ時に、下記事項は、どの程度重要ですか。(それぞれに○は1つ)

	非常に重要	ある程度重要	重要でない
担当職務について経験者であること	1	2	3
正社員経験者であること	1	2	3
過去に1年以上の同一企業での勤務経験があること	1	2	3
短大・大卒以上であること	1	2	3
年齢が、貴事業所の指揮命令者を上回らないこと	1	2	3
残業が出来ること	1	2	3
服装や立ち居振る舞いなど、社会的な常識を備えていること	1	2	3
家庭(育児・介護等)の事情を考慮しなくてもよいこと	1	2	3
ヒューマンスキルやコミュニケーション能力が高いこと	1	2	3

派遣料金について

問A8. 過去3年間で、派遣料金を上げたことがありますか。(○は1つ)

1. ない
2. ある ⇒付問にお答え下さい

付問 過去3年間で、派遣料金を上げた理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 派遣社員の仕事の幅・量が増えたから
2. 派遣社員の仕事内容がより高度なものになったから
3. 習熟(熟練化)したから
4. リーダーなど、後輩社員を指導する立場になったから
5. 資格や免許を取得したから
6. 正社員と同様の仕事をするようになったから
7. 仕事ぶりが評価されたから
8. 同様の仕事をする正社員の賃金が上がったから
9. 派遣期間が長くなったから
10. 世の中全体で派遣料金の相場が上向いたから
11. 会社の業績が上向いたから
12. 派遣社員からの申し出があったから
13. 派遣元企業から、派遣料金の交渉があったから

問A9. 過去1年間で、派遣社員の派遣料金は、おおむねどのように変化しましたか。(○は1つ)

1. 上がった
2. 下がった
3. 変わらない

派遣会社との関係

問A11. 貴事業所は何社の派遣会社と契約していますか。

() 社

問A12. 取引関係のある派遣会社の中に、貴社と同一のグループ会社もしくは資本出資関係にある会社はありますか。(○は1つ)

1. ある 2. ない

問A13. 貴事業所における派遣会社の選択基準に関して、下記事項は、それぞれどの程度重要ですか。(それぞれに○は1つ)

	重要である	ある程度重要である	重要でない
派遣料金が安いこと	1	2	3
大手、知名度があること	1	2	3
マッチングが正確であること	1	2	3
コンプライアンス（法令遵守）が徹底していること	1	2	3
技能水準の高い労働者を派遣してくれること	1	2	3
派遣社員の教育訓練を積極的に行っていること	1	2	3
派遣社員の欠勤・補充・クレームなどへの対応が早いこと	1	2	3
人材活用に関する提案やアドバイスができること	1	2	3

派遣社員への就業意欲・苦情対策

問A14. 下記事項のような苦情の申し出を、派遣社員から受けた事例がありますか。(それぞれに○は1つ)

	たびたびある	たまにある	ない
能力や経験が十分に活かさない	1	2	3
契約以外の仕事が多い	1	2	3
仕事を指示する人がいつも変わる	1	2	3
仕事量が多い	1	2	3
残業が多い	1	2	3
手待ち時間が多い	1	2	3
誰も教育訓練を行ってくれない	1	2	3
職場の同僚の勤務態度が悪い	1	2	3
職場の人間関係が煩わしい	1	2	3
いじめ、セクハラ・パワハラを受けた	1	2	3
賃金が低い	1	2	3
安全衛生などの職場環境が悪い	1	2	3
福利厚生施設等が使えない	1	2	3
有給休暇が取りにくい	1	2	3

問A15. 過去3年間に貴事業所において、派遣社員の就業意欲を高めるために、どのような対策を行いましたか。(〇はいくつでも)

1. 派遣料金を上げた(間接的に賃金を上昇させた)
2. 派遣社員の能力を伸ばすような仕事の与え方をした
3. 派遣社員に対する教育訓練を充実させた
4. 派遣社員が不満、苦情などが言いやすい環境を作った
5. 指揮命令者に対して就業条件を周知するなど、適正な就業管理に努めた
6. 正社員と派遣社員を、福利厚生などについて、区別なく扱うようにした
7. 派遣会社に対して、フォローを充実させるように求めた
8. 派遣社員と親睦会などでコミュニケーションをはかった
9. その他()
10. 特に何もしなかった

教育訓練(Off-JT)について

問A16. 貴事業所(貴社)が行っている派遣社員に対する研修や補助制度にはどのようなものがありますか。(〇はいくつでも)

1. 職務に就く直前に基本的な仕事の知識や技能を教える研修
2. 職務をより効率的に、さらに高度化するためのスキルアップ研修
3. 職務に係る資格取得のための研修
4. 英語やOAなどの一般的能力を高める研修
5. 法令順守、コンプライアンス等の直接職務に関わらない研修
6. 教育訓練や自己啓発に必要な費用の補助
7. 教育訓練の時間を有給休暇扱いにすること
8. その他()
9. 特に研修や補助は行っていない

派遣労働のメリット・デメリット

問A17. 派遣労働を利用するメリットは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 欠員の補充など、必要人員を迅速に確保できる
2. 業務量に合わせて雇用調整がしやすい
3. 需要縮減時に正社員の雇用に手をつけないですむ
4. 正社員を高度な仕事に専念させられる
5. 正社員の労働時間、労働負担を軽減できる
6. 一時的・季節的な業務量の変化に対応できる
7. 自社で養成できない労働力、専門性が高い人材が確保できる
8. 新規事業等で、即戦力を確保できる
9. コストが削減できる
10. 深夜・休日など正社員の就業時間外の仕事に対応できる
11. 軽作業、補助的業務等に対応できる
12. 採用や管理の手間が簡便
13. 正社員の人数を減らせる
14. 正社員の育児・介護休業に対応できる
15. 教育訓練をしなくてすむ
16. その他()

問A18. 派遣労働を利用するデメリットは何ですか。(○はいくつでも)

1. コストがかかりすぎる
2. 社内で技能・技術、知識等の伝承が難しくなる
3. 仕事の連携やチームワークが乱れる
4. 仕事の責任の所在が不明確になる
5. 派遣労働の業務管理の負担が大きい
6. 派遣社員の教育訓練の負担、教える手間が大変
7. 正社員の仕事がかえって増えて、非効率になる
8. 製品や仕事の質が低下する
9. 機密事項漏洩への懸念がある
10. 使い勝手が悪い
11. すぐ辞める、定着率が悪い
12. その他 ()

問A19. 貴事業所として、派遣社員の働きぶりをどのように評価していますか。(○は1つ)

1. 大きな戦力になっている
2. 戦力になる場合が多い
3. どちらとも言えない
4. 戦力にならない場合が多い

ここまでのご回答が終わられた方は、10 ページ F1 からの設問にお答えください。

ここからは、すべての事業所がご記入ください

貴事業所について

F1. 現在の貴事業所の人数を、雇用形態別にお答えください。正確な人数がわからない場合には、おおよその数で結構です。(いない場合には「0」とご記入ください)
また、「(2)現在の過不足状況」、「(3)過去3年の変化」「(4)今後3年の見込み」をお答えください。(〇はそれぞれ1つ)

	(1)現在の 従業員数	(2)現在の過不足状況				(3)過去3年の変化			(4)今後3年の見込み		
		過剰で ある	適当で ある	不足	もともと いない	増え た	変わら ない	減っ た	増える	変わら ない	減る
正社員	人	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3
嘱託社員(注1)	人	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3
契約社員(注2)	人	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3
パート・アルバイト	人	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3
派遣社員	人	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3
請負会社の社員(注3)	人	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3
その他 ()	人	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3

(注1)定年退職者等を一定期間再雇用する目的で雇用契約した者

(注2)特定職種に従事し、期間を定めて雇用する者

(注3)業務請負会社との契約により、貴事業所で働いている者

▶ **現在、派遣労働者を受入れている事業所は、付問1、2にお答えください。**

付問1 貴事業所で働いている派遣社員のうち「(1)派遣契約を更新し1年以上勤続されている方」は何人いますか。また、「(2)もっとも長く働いている方の勤続年数」は何年程度ですか。

(1) 1年以上勤続している派遣社員の人数	人
(2) もっとも長く働いている方の勤続年数	約 年

付問2 貴事業所で働いている派遣社員の「(1)最も多い年齢階級」と、「(2)一番年上の方の年齢階級」を、右のリストより選択してください。(それぞれ1つ選択)

(1)最も多い年齢階級		1. 20歳未満	2. 20～24歳
		3. 25～29歳	4. 30～34歳
(2)一番年上の方の年齢階級		5. 35～39歳	6. 40～44歳
		7. 45～49歳	8. 50歳代
		9. 60歳以上	

F2. 貴事業所の主な事業内容は何ですか。(〇は1つ)

- | | | |
|--------|-----------|------------|
| 1. 事務所 | 2. 工場・作業所 | 3. 研究所 |
| 4. 営業所 | 5. 店舗 | 6. その他 () |

F3. 貴事業所は本社ですか。(〇は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 本社である | 2. 本社ではない |
|----------|-----------|

F9. 貴社の設立年をご記入ください。

西暦（ ）年

F10. 貴社全体の正社員数を選択してください。(○は1つ)

1. 1～29人 2. 30～99人 3. 100～299人 4. 300～499人
5. 500～999人 6. 1000～2999人 7. 3000人以上

F11. 貴社は、いわゆる外資系企業ですか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

F12. 貴社の業種を選択してください。(○は1つ)

1. 製造業 2. 情報通信業 3. 運輸業 4. 卸売・小売業
5. 金融・保険業 6. 医療・福祉 7. 学術研究・専門技術サービス業
8. 生活関連サービス業 9. その他サービス業 10. その他（ ）

F13. 貴社には労働組合がありますか。(○は1つ)

1. ある ⇒ 付問にお答えください。 2. ない

付問 その労働組合に派遣社員も加入できますか。(○は1つ)

1. 加入できる 2. 加入できない

F14. 貴社には、非正社員から正社員への転換制度がありますか。(○は1つ)

1. ある 2. 現在はないが、制度の設置を検討している
3. 制度がなく、設置も検討していない

F15. 報告書のサマリーが出来たら…

1. 送ってほしい ⇒ 下記の送付・連絡先にご記入ください。 2. いらない

F16. 今後、派遣先に対してヒアリング調査を予定しております。ご協力いただける場合には下記に○をしてください。(ヒアリング調査は限定的に行います。お伺いする場合にはお電話もしくはメールにてご連絡差し上げます)

1. 協力できる ⇒ 下記の送付・連絡先にご記入ください。 2. 協力できない

<送付・連絡先>

事業所名	
所属部門・役職 お名前	
所在地	〒
連絡先	電話 Eメール

質問は以上です。お忙しい中、最後までご協力いただき、誠にありがとうございました。
ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**3月3日(水)**までにご投函
ください。

派遣社員のキャリアと働き方に関する調査(派遣社員用)

厚生労働省要請調査

【調査趣旨】

このアンケート調査は、派遣労働者のキャリア形成や働き方についての実態を把握するため、独立行政法人労働政策研究・研修機構(※)が、厚生労働省の要請を受けて行っております。貴方の働き方とキャリアについて、今後の政策立案のため、是非ご教示いただけますよう、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【ご記入にあたってのお願い】

- 特にことわりのない場合、調査の回答時点は、2010年2月1日現在でお答えください。
- この調査票にご記入いただいた内容はすべて統計的に処理され、研究目的にのみ利用されますので、ありのままをご記入ください。
- ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、3月3日(水)までにご投函下さい。

【この調査のご照会先について】

【調査票の記入方法・締め切りなど実査について】

社団法人 ^{よろん} 輿論科学協会

担当：島田、井田 電話：03-3401-1131

E-mail：ida@yoron-kagaku.or.jp



【調査の趣旨・目的について】

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

担当：奥田、小野

電話：03-5903-6284、5991-5147

(社)輿論科学協会は、労働政策研究・研修機構より当調査の実査・集計業務を委託されています。また、(財)日本情報処理開発協会より、個人情報の適切な取扱いを行う事業者が付与されるプライバシーマークの付与認定を受けています。

※労働政策研究・研修機構は、厚生労働省所管の独立行政法人で、労働政策に資する調査研究活動、労働についての情報収集・提供などの活動を行っております。(URL <http://www.jil.go.jp>)

【受付時間】 土日祝日を除く月～金曜日 10：00～12：00、13：00～17：00

I. あなたの現在の雇用形態についておうかがいします

問1. あなたの現在の雇用形態(※1)は何ですか。(○は1つ)

1. 登録型派遣社員
2. 常用型派遣社員(期間の定めあり)(※2)
3. 常用型派遣社員(期間の定めなし)

※1：本調査でいう「登録型派遣社員」とは、派遣会社に登録して、派遣されている場合にのみ派遣会社と雇用契約している者をいいます。「常用型派遣社員」とは、派遣されていない場合でも派遣会社との雇用契約が継続している者をいいます(以下同じ)。

※2：本調査でいう「常用型派遣社員(期間の定めあり)」とは、過去1年を超えて雇用されているか、入社時から1年を超えて雇用される見込みがある者をいいます。

付問 (「1. 登録型派遣社員」、「2. 常用型派遣社員(期間の定めあり)」を選択された方にお聞きします。)

あなたは「常用型派遣社員(期間の定めなし)」になりたいと思いますか。

1. なりたい
2. なりたくない
3. どちらでもいい
4. 常用型派遣社員というものを知らない

Ⅱ. 現在の派遣先についておかがいします

問2. 現在の派遣先企業の規模は全体で、およそどのくらいですか。 (○は1つ)

1. 99人以下 2. 100～299人 3. 300人～999人 4. 1000人以上

問3. 現在の派遣先企業は、いわゆる外資系ですか。(○は1つ)

1. いわゆる外資系 2. それ以外の企業

問4. (1)現在の派遣先で従事しているあなたの仕事内容は以下の業務リストの何ですか。もっともあてはまるものを選び、番号をご記入ください。また、(2)以下の業務リストの中から、初めて派遣社員になってから経験した業務について、順に3つまで選び番号をお書き下さい。

→(1) 現在の派遣先の業務

()

回答例) 現在の派遣業務が「経理」の場合⇒ (5)

→(2)初めて派遣社員になってから経験した業務 (順に3つまで)

() → () → ()

回答例) 初めて派遣社員になってから、
「テレフォンオペレーター」、「一般事務 (自由化業務)」、「営業事務 (OA 機器操作中心業務)」の順に経験していた場合
⇒ (11) → (2) → (1)

番号	業 務	番号	業 務	番号	業 務			
〈オフィスワーク系〉			〈営業・販売系〉			30 アナウンサー		
1	一般・営業事務・データ入力等 (事務用機器操作中心業務)	15	テレマーケティングの営業	31	建築物清掃			
2	一般・営業事務等(自由化業務※)	16	セールスエンジニア、金融商品の営業	32	建築設備運転・点検・整備			
3	ファイリング	17	販売	33	インテリアコーディネーター			
4	財務	18	デモンストレーター	34	研究開発			
5	経理・会計	19	添乗	35	調査			
6	金融(銀行・証券・損保・生保・信販)事務	20	その他の営業・販売関連職	36	駐車場管理			
7	貿易・国際事務・取引文書作成	〈IT技術・クリエイティブ系〉			37	事業実施体制の企画、立案関係		
8	受付・案内	21	OAインストラクター	38	その他の専門職			
9	秘書	22	情報処理システム開発(SE・プログラマー等)	〈製造業務系〉				
10	通訳・翻訳・速記	23	編集・印刷・DTPオペレーター	39	電気機械器具組立・修理			
11	テレフォンオペレーター	24	広告デザイン	40	半導体・電子機器製造組立・修理			
12	その他の事務職	25	その他の技術・クリエイティブ職	41	輸送用機械組立・修理			
〈医療・福祉系〉			〈その他専門職系〉			42	その他の製造	
13	医療事務	26	機械設計	〈軽作業系〉				
14	医療・福祉・介護関連職	27	放送機器等操作	43	運送・運送補助			
※1以外の事務用機器操作を中心としない事務業務			28	放送番組等における大道具・小道具	44	倉庫作業		
		29	放送番組等演出	45	その他の軽作業			
				46	その他、上記に該当しない業務			

問5. 現在の派遣先における派遣契約に定める派遣期間はどのくらいですか。 (○は1つ)

1. 1ヵ月未満 2. 1ヵ月 3. 1ヵ月超2ヵ月以下 4. 2ヵ月超3ヵ月未満
 5. 3ヵ月 6. 3ヵ月超6ヵ月未満 7. 6ヵ月 8. 6ヵ月超1年未満
 9. 1年 10. 1年超3年未満 11. 3年 12. その他 (具体的に____年)

問6. 現在の派遣先における派遣期間は通算してどのくらいですか。(○は1つ)

1. 3ヵ月以下 2. 3ヵ月超6ヵ月以下 3. 6ヵ月超1年以下 4. 1年超1年6ヵ月以下
5. 1年6ヵ月超2年以下 6. 2年超3年以下 7. 3年超(具体的に_____年)

現在の派遣先での仕事内容

問7. 現在の派遣先であなたがしている仕事は、あなたが派遣される前、誰が担っていた仕事でしたか。(もっともあてはまるもの1つに○)

1. 正社員 2. 契約社員 3. パート・アルバイト 4. 派遣社員 5. 請負会社の社員
6. 上記以外の人(具体的に: _____)
7. 同じような仕事をしていた人はいなかった(あなたが派遣される際に新規にできた仕事等)
8. わからない

問8. 現在の派遣先で仕事を一通りこなせるようになるまで、どのくらいの期間がかかりましたか。(○は1つ)

1. 1週間程度 2. 1ヵ月程度 3. 2~3ヵ月程度 4. 半年程度
5. 1年程度 6. 1年以上

問9. あなたが現在行っている仕事は、次のどれにあてはまると思いますか。(○は1つ)

1. ほとんど指示に従い行う、主として定型的な仕事が多い
2. おおむね指示を仰ぎながら、本人の判断もある程度必要な仕事である
3. たまに指示を受ける程度で、おおむね本人の判断による仕事である
4. ほとんど指示を受けることなく、本人の判断によって行われる仕事である

問10. あなたの職場で、あなたが現在行っている仕事について、同じような仕事をしている従業員はいますか。(○はいくつでも)

1. 正社員でいる 2. 契約社員でいる
3. パート・アルバイト等でいる 4. 請負会社の社員でいる
5. 派遣社員でいる 6. 自分以外に同じような仕事をしている従業員はいない

問11. あなたの現在の派遣先の状況について、それぞれ該当すると思われるものに○を1つつけてください。

	そう思う	どちらとも いえない	そう思わない
現在の派遣先には、あなたを教育・指導してくれる人がいる	1	2	3
現在の派遣先には、仕事に問題が生じた場合に相談できる人がいる	1	2	3
現在の派遣先には、仕事のマニュアルが十分に整備されている	1	2	3
現在の派遣先の商品知識や社内システムを熟知する必要がある	1	2	3
現在の派遣先では、これまで培ったITスキルを發揮できる仕事がある	1	2	3
現在の派遣先の仕事経験は、派遣先と同じ業界に転職するうえで役立つ	1	2	3
現在の派遣先の仕事経験は、派遣先とは別の業界に転職するうえで役立つ	1	2	3

問12. 現在の派遣先で働き始めた時点と、現在を比べて、以下の項目はどのように変化しましたか。(それぞれ○は1つ)

	上昇(拡大)	ほとんど変化なし	低下(縮小)
あなた自身のスキルレベル	1	2	3
あなたの仕事量	1	2	3
あなたの仕事に対する責任	1	2	3
あなたの仕事の取り組み意欲	1	2	3
仕事の処理スピード(習熟度)	1	2	3
仕事内容の難易度	1	2	3
仕事内容の範囲	1	2	3

問13. あなたは現在の派遣先で、自ら進んで仕事の範囲を広げることがありますか。(○は1つ)

1. よくある 2. たまにある 3. ほとんどない

問14. 現在の派遣先では、あなたのキャリアを伸ばすような仕事を与えることがありますか。(○は1つ)

1. よくある 2. たまにある 3. ほとんどない

現在の派遣先の労働時間について

問15. 現在の派遣先で週単位の何日間働いていますか。

週()日

問16. (1)残業を含めた週単位の労働時間は平均的にみておよそ何時間ですか。(2)そのうち、残業時間は何時間ですか。

(1) 週()時間

(2) そのうち、週あたりの残業時間()時間

問17. あなたにとって、望ましい週あたりの残業時間は何時間ですか。

※残業時間ゼロを希望される場合は、「0」とご記入ください。

週単位で()時間

現在の派遣先の賃金について

問18. 現在の派遣先の時間給はいくらですか。

※日給、月給などの場合は、時間給に換算してお答えください。

現在の時間給の額 ()円 回答例 (1,300)円

問19. あなたが希望する時間給の額はいくらですか。

希望する時間給の額 ()円 回答例 (1,700)円

問20. 現在の派遣先の時間給は、現在の派遣先で働き始めてからどのように変化しましたか。(○は1つ)

1. 上がった

2. 変わらない

3. 下がった

付問1 時間給が上がった方にお聞きします。現在の派遣先で働き始めてから現在まで通算で、時給額は
くら上がりましたか。

通算で () 円、上昇

付問2 時間給が上がった理由は何だとおもいますか。(○はいくつでも)

1. 仕事の幅・量が増えたから
2. 仕事内容がより高度なものになったから
3. 習熟(熟練化)したから
4. リーダーなど、後輩社員を指導する立場になったから
5. 資格や免許を取得したから
6. 正社員と同様の仕事をするようになったから
7. 仕事ぶりが評価されたから
8. あなたと同様の仕事をしている正社員の賃金が上がったから
9. 派遣期間が長くなったから
10. 世の中全体で派遣料金の相場が上向いたから
11. 派遣先の業績が上向いたから
12. その他 ()
13. 理由はわからないが時間給を上げてくれた

問21. 現在の派遣先で働き始めてから、時間給の額の上昇について誰かに相談したことがありますか。(○はいくつでも)

1. 派遣元
2. 派遣先
3. 労働組合
4. その他 ()
5. 誰にも相談していない

問22. あなたは、自分の賃金(時間給)について、同じ仕事内容の世間相場を意識しますか。(○は1つ)

1. 意識している
2. ほとんど意識していない

問23. あなたが普段、現在の派遣先での自分の働きぶりや労働条件(賃金や労働時間など)を考える際に、比較対象として考えるのは、次のどれですか。(○は1つ)

1. 同じ派遣先の正社員
2. 同じ派遣先の契約社員
3. 同じ派遣先のパート・アルバイト
4. 同じ派遣先の派遣社員
5. その他 ()

現在の派遣先での問題点と満足度

問24. 現在の派遣先での問題点はありますか。(○はいくつでも)

1. 能力や経験を十分に活かさない
2. 契約以外の仕事が多い
3. 仕事を指示する人がいつも変わる
4. 仕事量が多い
5. 残業が多い
6. 手待ち時間が多い
7. 誰も教育訓練を行ってくれない
8. 職場の同僚の勤務態度が悪い
9. 職場の人間関係が煩わしい
10. いじめ、セクハラ、パワハラを受けた
11. 賃金が低い
12. 安全衛生など職場環境が悪い
13. 福利厚生施設等が使えない
14. 有給休暇が取りにくい
15. その他 ()
16. 問題点は全くない

問25. あなたの現在の派遣先の満足度についてお聞きします。(各項目で○は1つ)

	満足	やや満足	やや不満	不満
労働時間	1	2	3	4
現在の派遣先での仕事内容	1	2	3	4
現在の派遣先の職場の人間関係	1	2	3	4
現在の派遣先での能力開発	1	2	3	4
現在の派遣先の福利厚生	1	2	3	4

Ⅲ. 現在の派遣元についてお聞きします

問26. あなたが現在の派遣元を選ぶ上で重視したことは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------|--------------------------------|
| 1. 紹介できる仕事の数が多いこと | 2. 大手、知名度があること |
| 3. 専門職種等の特殊なスキルの仕事を紹介できること | 4. 長期間働ける仕事を紹介できること |
| 5. 未経験からキャリアを積む仕事を紹介できること | 6. 正社員転換の可能性のある仕事を紹介できること |
| 7. 登録後すぐに仕事を紹介できること | 8. 派遣契約終了後、切れ目なく仕事を紹介できること |
| 9. 派遣先の労働条件等を正確に伝えてくれること | 10. 派遣社員のニーズ(育児等)にあったマッチングができる |
| 11. コンプライアンス(法令遵守)を徹底していること | 12. 派遣社員の教育訓練制度が充実していること |
| 13. 労働・社会保険の適切な運用 | 14. 賃金が高いこと |
| 15. 通勤費を支給していること | 16. 福利厚生が充実していること |
| 17. 派遣中のフォローが丁寧であること | 18. その他() |

問27. 現在の派遣元の担当者(営業やコーディネータ)による定期的なフォロー(面接等)はどのくらいの頻度でありますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|--------------|----------------|
| 1. 月に数回 | 2. 1カ月に1度くらい | 3. 3カ月に1度くらい |
| 4. 半年に1度くらい | 5. 1年に1度くらい | 6. ほとんどフォローはない |

問28. 現在の派遣元から、仕事は切れ目なく紹介されていますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1. 紹介されている | 2. 紹介されているが希望に添うものがない |
| 3. 紹介がほとんどされない | 4. わからない |

問29. 派遣社員を続ける場合、あなたはずっと現在の派遣元で働きたいと思いませんか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. ずっと働きつづけたい | 2. できるだけ早くやめたい |
|---------------|----------------|

問30. 現在の派遣元は、現在の派遣先のグループ会社にあたりますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|----------|
| 1. グループ会社である | 2. グループ会社ではない | 3. わからない |
|--------------|---------------|----------|

問31. 現在の派遣元における雇用契約期間はどのくらいですか(何ヵ月更新ですか)。(○は1つ)

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------------|
| 1. 1ヵ月未満 | 2. 1ヵ月 | 3. 1ヵ月超2ヵ月以下 | 4. 2ヵ月超3ヵ月未満 |
| 5. 3ヵ月 | 6. 3ヵ月超6ヵ月未満 | 7. 6ヵ月 | 8. 6ヵ月超1年未満 |
| 9. 1年 | 10. 1年超3年未満 | 11. 3年 | 12. その他(具体的に____年) |
| 13. 期間の定めはない | | | |

問32. 現在の派遣元における雇用期間は通算してどのくらいですか。(○は1つ)

※現在の派遣元であれば、派遣先が変わっていてもかまいません。

1. 3ヵ月以下 2. 3ヵ月超6ヵ月以下 3. 6ヵ月超1年以下 4. 1年超1年6ヵ月以下
5. 1年6ヵ月超2年以下 6. 2年超3年以下 7. 3年超(具体的に____年) 8. 期間の定めはない

問33. あなたの現在の派遣元の満足度についてお聞きします。(各項目で○は1つ)

	満足	やや満足	やや不満	不満
賃金	1	2	3	4
現在の派遣元からの仕事の紹介	1	2	3	4
現在の派遣元での能力開発(研修等)	1	2	3	4
現在の派遣元のフォロー(面接等)	1	2	3	4
現在の派遣元の福利厚生	1	2	3	4

IV. 能力開発についておうかがいします

問34. あなたは、これまでに派遣会社(現在の派遣元以外も含む)において、以下の研修制度を受けたことがありますか。(○はいくつでも)

1. 初級OAスキル研修(初歩のワード、エクセル等)
2. 上級OAスキル研修(エクセル・マクロ、アクセス構築等)
3. 語学研修
4. 職能別研修(経理、貿易、医療、営業、SE、MRなど)
5. ビジネススキル研修(コミュニケーションやマネジメントなど)
6. ビジネスマナー研修(名刺の渡し方や電話対応など)
7. 情報保護に関する研修
8. コンプライアンス研修
9. 派遣前研修(派遣先での仕事に直接関係する内容で、先立って行われる研修)
10. 公的資格取得に関する研修(簿記、証券外務員など)
11. Eラーニング
12. 提携スクールの割引制度
13. 通信教育の費用補助制度
14. キャリアカウンセリング・キャリアセミナー
15. 以上の派遣会社の研修を受けたことがない

問35. これまであなたは、以下のA、Bのいずれの方法で能力開発を行ってきましたか。(○は1つ)

A	Aに近い	どちらかとい えばAに近い	どちらかとい えばBに近い	Bに近い	B
A: 自学自習を通じて	1	2	3	4	B: 派遣先のOJTを通じて

問36. あなたは、派遣社員という働き方を通してキャリア開発が可能であると思いますか。(○は1つ)

1. できる 2. ある程度できる 3. あまりできない 4. できない

V. これまでの派遣先からの直接雇用の打診についておうかがいします

問37. あなたは現在の派遣先で、(1)正社員または非正社員(契約社員、パート・アルバイト)として直接雇用されたいと思いますか。(2)また、あなたは、現在の派遣先で正社員または非正社員として直接雇用される可能性があると思いますか。(正社員、契約社員、パート・アルバイトの場合に分けて、それぞれお答えください。○はそれぞれ1つ)

	(1)あなたの直接雇用の希望			(2)直接雇用される可能性があると思うか		
	希望する	希望しない		あると思う	ないと思う	わからない
正社員	1	2	→	1	2	3
契約社員	1	2	→	1	2	3
パート・アルバイト	1	2	→	1	2	3

問38. あなたは、これまでに(現在の派遣先以外も含む)、派遣先から直接雇用の打診を受けたことがありますか。直近のものについてお答えください。(○は1つ)

- 1. 正社員として直接雇用に打診された
- 2. 契約社員として直接雇用に打診された
- 3. パート・アルバイトとして直接雇用に打診された
- 4. 打診された経験はない

付問1 直接雇用に打診された経験のある方に伺います。打診をしたのは現在の派遣先ですか。(○は1つ)

- 1. 現在の派遣先である
- 2. 現在の派遣先ではない

付問2 直接雇用に打診された際にどのように対応しましたか。(○は1つ)

- 1. 断った
- 2. 現在検討中
- 3. 打診を受けた

付問2-1 打診を断った方に伺います。直接雇いを断った理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1. 賃金(年収)が下がる
- 2. 仕事内容が変わる
- 3. 仕事と私生活の両立が困難になる
- 4. 転勤・異動がある
- 5. 労働時間が長くなる
- 6. 有給休暇が取りづらくなる
- 7. 責任が重くなる
- 8. 職場の人間関係が面倒
- 9. 勤めたい業界ではない
- 10. 体力・体調面が心配だから
- 11. 育児・介護に支障がでる
- 12. 入社試験を受けなければならない
- 13. 正社員採用ではない
- 14. 派遣元から引き抜きを受けないように言われているから
- 15. 辞めづらいから
- 16. その他 ()

問44. 今から3年先に、あなたはどのような働き方をしていると思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------------------|---------------|---------------|
| 1. 正社員になっている | 2. 派遣社員を続けている | 3. 契約社員になっている |
| 4. パート・アルバイトになっている | 5. 自営、起業している | 6. 家業を継いでいる |
| 7. 家庭に入っている(仕事をしていない) | 8. その他 () | 9. わからない |

問45. あなたは、将来的に見て、自分の仕事(雇用)に不安がありますか。(○は1つ)

1. 不安はない 2. あまり不安はない 3. どちらともいえない 4. 少し不安である 5. 不安である

Ⅶ. あなた自身の職業経歴などについておききします

F1. あなたは、(1)学校卒業後これまでで、次のような働き方をしましたか。(2)また、働いた期間は通算で何年ですか。(3)それぞれの就業形態で、通算で何回勤務先を変えていますか。

※派遣社員の場合の勤務先とは、ここでは派遣元のことを指します。派遣先の変更は転職回数に含めないでください。

	(1)学校卒業後、以下の働き方をしたことがある(○はいくつでも)		(2)その通算期間は合計で	(3)それぞれの働き方で勤めた会社数
正社員	1	→	約()年()ヵ月	社
契約社員	2	→	約()年()ヵ月	社
パート・アルバイト	3	→	約()年()ヵ月	社
派遣社員	4	→	約()年()ヵ月	社

F2. あなたが派遣社員になった理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------|----------------------------|
| 1. 正社員として働きたいが仕事が見つからなかった | 2. 働きたい仕事内容を選べる |
| 3. 好きな勤務地、勤務期間、勤務時間を選べる | 4. 派遣元の仕事紹介が迅速で便利(就職活動が不要) |
| 5. 専門的な技術や資格を活かせる | 6. 仕事の範囲や責任が明確だから |
| 7. 実務経験(事務、財務、貿易事務など)をつむため | 8. 正社員経験がなかったから |
| 9. 私生活(家庭、趣味、看護、介護)との両立が図れる | 10. 残業や休日出勤が少なくてすむ |
| 11. 労働時間に比して賃金水準が十分 | 12. 様々な仕事を体験できる |
| 13. 会社の人間関係がドライ | 14. 一つの会社に縛られたくない |
| 15. 精神的・肉体的な病気をかかえていたから | 16. その他() |
| 17. 特段理由はないが派遣労働を選んだ | |

F3. (1)現在登録している派遣会社(派遣元)の数は、おおよそいくつぐらいですか。(2)また、そのうち、実際に稼働経験のある派遣会社(派遣元)はいくつですか。

(1)現在登録している派遣会社数 ()社 回答例 (5)社

(2)そのうち実際に稼働経験のある派遣会社数 ()社 回答例 (3)社

F4. 派遣社員になってから今までに派遣された事業所数（稼働経験のある派遣先数）は通算で何事業所ですか。

これまでに派遣された事業所数 () 事業所 回答例 (8) 事業所

F5. 以下の設問では、学校卒業後、初めて就いた仕事（以下、「初職」と略す）についてうかがいます。

1. 最終学歴 (○は1つ)	最終学歴（初めて仕事に就く直前の学歴）は何ですか（中退を含む）。 1. 中学 2. 高校 3. 専門学校 4. 短大 5. 大学 6. 大学院 7. その他()
	最終学歴をいつ卒業（中退）しましたか。 () 年（西暦） 1. 卒業 2. 中退
2. 就職活動の有無 と就職困難度 (○は1つ)	あなたは最終学歴の学校を卒業する前に就職活動をしましたか。 1. <u>した</u> 2. しなかった 3. 学校推薦のため就職活動にあたることをしていない 付問：（就職活動をした場合）その時、あなたの就職活動の困難度はどうでしたか。 1. 非常に困難 2. まあ困難 3. さほど困難でなかった 4. 困難ではなかった
3. 初職に就いた年 と勤続年数	初職に就いた年は → () 年（西暦） 初職の勤続年数は → () 年 () ヶ月
4. 初職の従業員規模 (○は1つ)	初職の従業員規模は <u>企業全体</u> で、以下のどれにあたりますか。 1. 99人以下 2. 100～299人 3. 300～999人 4. 1000人以上 ※初職が派遣会社の派遣社員や請負会社の方は、あなたを雇っている派遣元や請負会社の従業員規模をお答えください。
5. 初職の就業形態 (○は1つ)	初職の就業形態は何ですか。 1. 正社員 2. 契約社員 3. パート・アルバイト 4. 派遣社員 5. その他()
6. 初職の仕事内容 (○は1つ)	初職の主な仕事内容は何ですか。 1. 専門・技術的な仕事 2. 事務の仕事 3. 販売の仕事 4. 営業の仕事 5. サービスの仕事 6. 製造の技能工 7. その他()
7. 初職の離職理由 (○はいくつでも)	初職を辞めた理由は何ですか。 1. やりたい仕事ではなかった 2. キャリアアップのため 3. 給与に不満 4. 労働時間に不満（長時間労働、シフト等不規則） 5. 会社の将来性に期待が持てない 6. 能力開発の機会が少ない 7. 福利厚生が不十分 8. 職場の人間関係が悪い 9. セクハラ・パワハラがあったから 10. 肉体的・精神的に健康を損ねた 11. 育児、介護など家庭との両立のため 12. 解雇・事業所閉鎖など会社都合により離職 13. 契約期間の満了 14. 音楽や留学など、やりたいこと、夢の実現のため 15. その他() 16. 現在の派遣が初職のため、離職の経験がない

F6. あなた自身についてお教えてください。（特にことわりのない場合、○は1つ）

1. 性別と年齢	1. 男性 2. 女性	現在 () 歳
2. 既婚・未婚	1. <u>既婚</u> 2. 離婚・死別 3. 未婚 付問：配偶者の就業形態は何ですか。 1. 正社員 2. パート・アルバイト 3. 契約社員 4. 派遣社員 5. 自営業・自由業 6. 無職 7. その他()	

3. 子供の有無	1. <u>いる</u> → 2. いない	付問1：子供は何人いますか。 () 人 付問2：一番下の子供（末子）の年齢は何歳ですか。 末子年齢 () 歳
4. 同居家族と住まい	1. <u>同居家族がいる</u> → 2. 一人暮らしである	付問：同居家族で、あてはまるものすべてに○をつけてください。 1. 自分の父親 2. 自分の母親 3. 配偶者の父親 4. 配偶者の母親 5. 配偶者・パートナー 6. 子供 7. その他 ()
現在のお住まいは賃貸ですか、それとも持家ですか。 1. 持家 2. <u>賃貸</u> → 月当たりの家賃 約 () 円		
5. 社会・労働保険の加入	あなたは以下の社会・労働保険に加入していますか。(○はいくつでも) 1. 健康保険 2. 雇用保険 3. いずれも加入していない	
6. 公的年金の加入	1. 派遣元会社の厚生年金(自分名義)に加入 2. 国民年金(自分名義)に加入 3. 第3号被保険者として加入 4. 加入していない	
7. 労働組合の加入	1. 労働組合に加入している 2. 労働組合に加入していない 3. わからない	
8. 貯蓄の有無	1. <u>毎月一定ルール(一定額など)で貯蓄している</u> → 2. たまに貯蓄している 3. ほとんど貯蓄できない	付問：月当たり平均貯蓄額 約 () 円 回答例 約 (25,000) 円
9. 通勤費支給の有無	現在の派遣元から通勤費の支給はありますか。 1. <u>全額あり</u> 2. 一部あり 3. 通勤費なし 付問：月当たりの通勤費支給額 約 () 円	
10. 派遣先からの年収額	過去1年間の <u>現在の派遣先の就労から得る年収(税込み)</u> についてお答えください。 ※現在の派遣先の就労期間が1年に満たない場合は、 <u>年換算</u> してください。 あなたの年収 約 () 万円 回答例 約 (260) 万円 現在の年収に満足していますか。 1. 満足 2. やや満足 3. <u>やや不満</u> 4. 不満 付問：(不満な場合) あといくらぐらい必要だと思いますか。 () 万円	
11. 生活上の主な収入の負担者	1. 主に自分の収入で生活している 2. 主に配偶者の収入で生活している 3. 自分と配偶者双方の収入で生活している 4. 主に親の収入で生活している 5. その他 ()	
12. 世帯年収	過去1年間の世帯全体(<u>あなたを含めた生計を共にしている家族</u>)の収入は税込みでどのくらいですか。 世帯年収 約 () 万円 回答例 およそ (550) 万円	

質問は以上です。お忙しい中、最後までアンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございました。ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**3月3日(水)**までにご投函ください。

労働政策研究報告書 No.160

派遣労働者の働き方とキャリアの実態

— 派遣労働者・派遣先・派遣元調査からの多面的分析 —

発行年月日 2013年5月31日

編集・発行 独立行政法人 労働政策研究・研修機構
〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23

(照会先) 研究調整部研究調整課 TEL：03-5991-5104

(販売) 研究調整部成果普及課 TEL：03-5903-6263

FAX：03-5903-6115

印刷・製本 大東印刷工業株式会社

© 2013 JILPT

* 労働政策研究報告書全文はホームページで提供しております。(URL:<http://www.jil.go.jp/>)